



# 境川緑地基本計画ワークショップ 第6号 だより

みんなで考えた緑地のプランを確認しよう。

1月27日(金) 午前9時30分より、三好町役場東館研修室に12名の参加者が集まり、第6回境川緑地基本計画ワークショップを開催しました。

はじめに、前回のおさらいとして、第5回ワークショップの様子をまとめた「境川緑地基本計画ワークショップだより第5号」の紹介と計画の目的について再確認が行われました。また、平成17年12月1日から31日まで行われたパブリックコメントの結果報告があり、事務局より提出された意見と回答(案)について、参加者と意見交換が行われました。

次に、「みんなで考えた緑地のプランを確認しよう。」をテーマに、パブリックコメントの結果を参考にしながら、全員で境川緑地基本計画(案)について意見交換を行いました。

最後に、久野町長より、境川緑地基本計画策定に協力していただいた皆様への感謝の言葉をもって、全6回の境川緑地基本計画ワークショップは終了となりました。

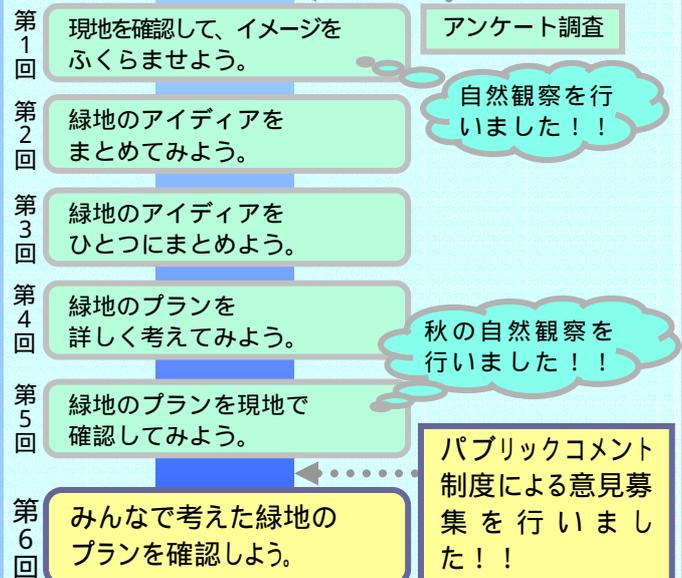


久野町長の挨拶



意見交換の様子

## (ワークショップの全体の流れ)



## パブリックコメントの結果

平成17年12月1日から12月31日までの意見募集期間中に、11件の意見が寄せられました。ここでは、代表的な意見のみを紹介します。そのほかの意見や事務局の回答については三好町のホームページをご覧ください。

([http://www.town.miyoshi.aichi.jp/topsita/public\\_comment/index.html](http://www.town.miyoshi.aichi.jp/topsita/public_comment/index.html))

### 提出された意見のうち、代表的な意見を紹介します。

- ・計画全体に関する意見...今の川の状態を変えずに開発できないか
- ・水質に関する意見...水質の浄化を第一にしてほしい
- ・整備に関する意見...「土の広場」は自然を壊さない整備内容にしてほしい
- ・計画地の維持・管理に関する意見...堤防道路は車の乗り入れを規制してほしい
- ・計画の進め方に関する意見...話し合いの場をもっと設け、時間をかけて計画してほしい。



パブリックコメント資料

# 意見交換のまとめ

(参加者の意見と事務局の回答をまとめました。)

## 三好ヶ丘高架橋付近の公共用地の整備方針について

Q: 三好ヶ丘高架橋付近は、土の広場ではなく、雑木林と散策路を整備すると思っていましたがどうでしょうか。  
 A: 三好ヶ丘高架橋付近の整備については、防犯に配慮しつつ野鳥の好む実のなる木などをできる限り植樹し、散策路を主とした、自然を保全する計画にします。変更したイメージは「境川緑地基本計画のまとめ」に示しています。



土の広場のイメージ

## トイレの設置位置について

Q: トイレの設置位置は、計画地の利用者の視点で考えるか、周辺住民の視点で考えるかで異なってくると思います。  
 A: ワークショップで設置が決定された愛宕橋付近のトイレはそのまま計画に盛り込みますが、川原橋付近へ設置するかは今後の課題にしたいと思います。

## その他の意見について

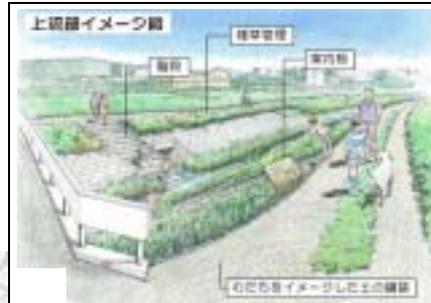
Q: 川原橋付近の計画で描かれている公共用地のイメージが都会的で、周辺の自然と調和するか不安です。  
 A: 現在のイメージ図に植栽を追加して、自然の雰囲気を残したものにします。

意見交換で出された多くの意見の中から、代表的なものを紹介させていただきます。

# 境川緑地基本計画のまとめ

境川緑地基本計画が以下のようにまとめられました。

境川散策路(全体)  
 境川沿いに、水と緑に包まれた連続的な散策路をつくり、休憩スポットや広場などを設置して、川沿いを楽しく歩けるようにします。  
 (散策路(上流部)の計画方針)  
 ・「わだち」をイメージすることができる土舗装の道とします。  
 (散策路(中・下流部)の計画方針)  
 ・歩きやすく自然環境に調和するような土舗装の道とします。



上流部  
 水辺景観や生態系を保全しつつ、散策路の整備を行って、地域の住民にとってより親しみのある空間に整備します。



川原橋付近  
 地域住民のコミュニケーションの場として、また遠方からのアクセスポイントとして、多目的に活用することができる広場を整備します。



三好ヶ丘高架橋付近  
 野鳥の好む実のなる木などを植樹し、散策路を主とした、自然を保全した整備とします。



愛宕橋付近  
 境川の散策を楽しむ人やイベントに参加した人など、誰もが気軽に利用できるように休憩スポットを整備します。



北部地区コミュニティ広場付近  
 北部地区コミュニティ広場との一体的な整備により、親水性の高い拠点として整備します。また、川沿いに並木を植栽し自然環境の向上を図ります。

参加者に皆様、約半年にわたってワークショップに参加していただき、ありがとうございました。